

補助第54号線(上祖師谷Ⅱ期)の概要

補助第54号線は、渋谷区富ヶ谷二丁目を起点とし、世田谷区上祖師谷五丁目に至る延長約9.0kmの都市計画道路です。

このうち、世田谷区上祖師谷四丁目から同区上祖師谷五丁目までの延長480mの区間について、令和6年1月に事業に着手しました。

本路線の整備により、自動車交通の円滑化や、地域の防災性・安全性の向上、良好な都市景観の創出が期待されます。また、調布市側に整備される調布3・4・10ともつながります。

なお、事業予定区間は平成28年3月に策定した「東京都における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」において優先整備路線※に位置づけられています。
※策定後10年間(H28~R7年度)で優先的に整備すべき路線

都市計画道路名	東京都市計画道路補助線街路第54号線
都市計画決定	昭和21年4月25日
事業認可	令和6年1月25日（令和5年度～令和14年度）
事業区間	世田谷区上祖師谷四丁目地内から同区上祖師谷五丁目地内
延長・幅員	L=480m, W=15m
車線数	2車線（上り1車線、下り1車線）

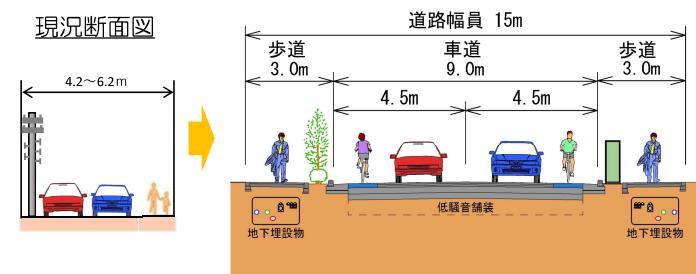
位置図



整備の方針

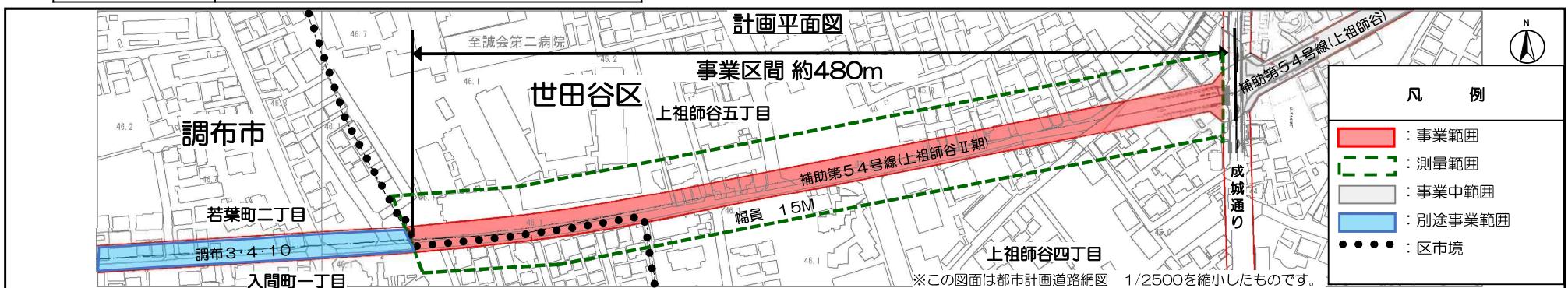
歩道を整備し、歩行者のための空間を自転車や自動車利用空間と分離することにより、安全で快適に利用できる道路を整備していきます。

計画断面図
(整備イメージ)



※車道、歩道及び自転車通行空間等の断面形態は、今後交通管理者と協議したうえで決定します。

計画平面図



期待される整備効果

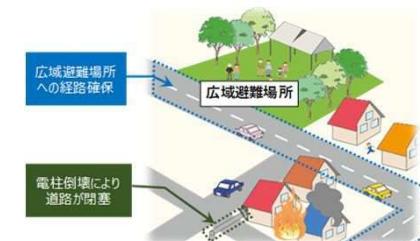
自動車交通の円滑化

- 現在の幅員4~6m程度の道路が15mに拡幅され、片側4.5mの車道が整備されることにより、地域の道路ネットワークが強化されます。
- 本道路が整備されることにより、都道118号線など既存道路の交通が分散され、地域の交通混雑緩和が期待されます。



地域の防災性の向上

- 広域避難場所に指定されている都立祖師谷公園へのアクセス向上等、地域の防災性の向上に寄与します。
- 電線類を地中化することにより、震災時等の電柱倒壊による道路閉塞を防ぎます。



地域の安全性の向上

- 3.0mの歩道を整備することにより、歩行者、車椅子、ベビーカーなど、地域の皆さまが安全・安心に通行できるようになります。
- 歩行者のための空間を自転車や自動車利用空間と分離することにより、交通事故の危険性が低減されます。



良好な都市景観の創出

- 歩道には植栽帯を新たに整備し、道路の緑化を図ります。
- 電線類が地中化されることにより、電柱や電線類が無くなり、良好な都市景観が創出されます。

